

広報 木もれ陽

第3号 木もれ陽の由来：利用する方をやさしく照ら包み込む陽（ひかり）

発行日 平成31年2月1日



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団
由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1
TEL : 0184-25-7077/FAX : 0184-25-7102
Mail : yuricenter@fukinoto.or.jp

ごあいさつ



由利本荘地域生活支援センター
所長 高橋 ひろみ

平成28年4月、由利本荘市二番堰での開所から瞬く間の3年となりました。

平成29年度は建築基準法・消防法に適合したグループホームの整備に取り組み、現状14ホーム中4ホーム廃止、4ホーム改修、3ホーム新築にて、安心して暮る地域生活環境を整えてまいりました。

平成30年4月1日新たに13ホームでの出発となり無事に引越しを終え、元気に地域生活を楽しんでいただいています。今後はホームで生活している方々の高齢化や障がい特性に対応できる、支援体制の充実を目指してまいります。

また、児童発達・放課後等デイサービスは、開所当初よりニーズが高く現状の体制ではサービス提供に限界が生じてきたことから、平成31年4月開所を目指し放課後等デイサービスの新たな事業所の開設の準備に取り掛かっているところです。

今後ともご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



由利本荘地域生活支援センター
水林事業所
事業所長 北林 静江

4月に秋田県心身障害者コロニーより異動となり2度目の勤務をさせていただいております。6年の間に水林通勤寮から『地域生活支援センターみずばやし』『由利本荘地域生活支援センター水林事業所』と福祉の変化とともに名称も変わってきました。高齢化等に伴い、介護保険優先の中で利用者の方々に寄り添いながら支援していきたいと感じています。

また、消防法等の関係でグループホームの移動等もありましたが、利用者の皆さんも新しい生活にすっかり慣れ、頑張っております。

水林事業所の利用者の方々は宿泊型自立訓練などの日中活動から、一般就労などの多様な支援が必要とされているなかで、楽しみを持って生活ができるよう情報提供し、一人ひとりが意思決定できるような環境を整えていきたいと思っておりますので、引き続きご支援・ご協力をお願い致します。

事業だよ！ Part1

生活介護事業

由利本荘地域生活支援センター生活介護では、創作活動や生産活動の機会の提供のほか、レクリエーション活動や外出活動、調理体験等を通して、障がいを持つている方々が健康で自立した生活を送るための支援や、社会参加をするための機会の提供に努めています。

利用している方々は、年齢層が10代から80代までと幅広いこと、障がいの種別も身体・精神・知的と多種であることが特徴となっていて、それぞれの年齢や特性に応じた適切な支援を心がけています。

開設から3年目とまだ新しい施設ですが、利用者間のお互いを助け合う気持ちには他に負けない強さを感じることがあります。今年11月に開催された『こころいきいき芸術文化祭』に出席するための作品作りではお互いを尊重し、協力して様々な作品を作りあげ、その中のひとつは『奨励賞』をいただくことができました。その他の作品も同じように協力し合って作られたもので、出来栄も素晴らしく、すべての作品が賞をいただいてもおかしくないものだったと思います。

「センターに来てよかった」「またセンターに来たい」と言っていたできるよう、今後も努力を重ねていきたいと思っています。



事業だより / Part2

児童発達支援・放課後等デイサービス事業



夏休みには、コローニ体育館に出掛けて運動をしたり、月に1回、調理体験を行うなど、毎日にぎやかに楽しい日々を送っています。

9月にはバーベキュー交流会を開催し、親子、きょうだいで参加していただき大いに盛り上がった1日でした。これからも、さまざまな行事や活動を提供し、楽しく過ごせる環境作りを目指します。



毎年夏の恒例行事、納涼祭を開催しました。美味しい料理と、久しぶりに会った人たちと会話やカラオケで盛り上がり夏の暑さを吹き飛ばす事ができました。

水林事業所

自治会こてんまり旅行で大仙市と角館町に行ってきました。8月にオープンしたばかりの『はなび・アム』では大曲の花火の歴史を学び、角館西宮家では美味しい料理をいただき、とても満足のいく旅行となりました。

事業だよ Part3

相談支援事業

由利本荘地域生活支援センターでは、相談支援専門員6人の体制で様々な相談に応じ、障害福祉サービスの利用援助や関係機関との連絡調整等を行い、安心して自立した生活が送れるよう取り組んでいます。

由利本荘市障がい者基幹相談支援センター

誰もが住み慣れた地域の中でいきいきと生活を送ることができるよう、総合相談や権利擁護、地域づくりなどに取り組んでいます。

市と共働して、由利本荘市障がい者支援協議会の運営を行っています。今年度は、障害福祉サービスと介護保険制度との関連についての勉強会や他市の施設見学、福祉サービスのマップ作り等を実施しています。

お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。



由利本荘・にかほ圏域障害者就業・生活支援センター(EISupport)

就業・生活支援センターでは、就業と生活の両方をサポートし、ご登録者皆様が希望する生活が営める様になる事を目標とし、日々支援を行っております。

支援内容は、就業面では主に就業相談・企業への面接同行や就職後の定期訪問を、生活面では安定した就業生活を送る為に必要な日常生活相談、各種制度利用時のサポートと支援内容は多岐に渡ります。

他にも登録者同士の交流会も定期的に行っており、ドライブツアールやボウリング等の余暇活動、勉強会を行っています。余暇活動では普段は見られない登録者さんの笑顔が見られ、私達支援員も楽しい一時を過ごしています。今年は酒田市のオランダせんべいファクトリーに行き、出来立てオランダせんべいを皆でお腹いっぱい食べてきました。

皆様の笑顔を沢山見られる様な支援を心掛けて行きますので、今後ともよろしく願います。



ありがとうございます

◇朝日 紀予様

月2回程、ボランティアとして余暇活動のお手伝いをしていただいています。利用者の皆さんもお会いするのとても楽しみにしています。(生活介護事業)

○苦情解決処理状況

平成29年度は、水林事業所において2件ありましたが、適切に処理されております。

おくやみ

・生活介護事業

佐々木 幸男 さん

平成三十年五月五日逝去

・グループホーム朋A・生活介護事業

笠井 重二 さん

平成三十年十月二十五日逝去

謹んでご冥福をお祈りいたします。

新任職員紹介

○由利本荘地域生活支援センター

- ・佐藤 淳子 課長補佐 (阿桜園より)
- ・阿部 清子 主 査 (コロニーより)
- ・佐藤 雄輝 主 事 (新規採用)
- ・高橋和佳子 支 援 員
- ・熊谷真利子 支 援 員
- ・今野 遥 支 援 員

○水林事業所

- ・北林 静江 事業所長 (コロニーより)
- ・岡野 陽子 世 話 人
- ・加藤日奈子 看 護 師
- ・本田木美恵 支 援 員
- ・三浦 義久 宿 直 員
- ・柴田 正広 宿 直 員
- ・三浦 善子 宿 直 員

各事業の連絡先

◆由利本荘地域生活支援センター 由利本荘市二番堰25番地1

『生活介護事業』『児童発達支援事業』『放課後等デイサービス事業』

TEL:0184-25-7077 FAX:0184-25-7102

『相談支援事業』『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』

TEL:0184-74-3614 FAX:0184-44-8579

『由利本荘・にかほ圏域 障害者就業・生活支援センター (E-Support) 』

TEL:0184-44-8578 FAX:0184-44-8579

◆水林事業所

由利本荘市調練場1-1

『宿泊型自立訓練事業』『自立訓練(生活訓練)事業』『就労継続支援B型』『指定共同生活援助(グループホーム)事業』

TEL:0184-23-3551 FAX:0184-23-4660